



国際ロータリー第2830地区

# 八戸北ロータリークラブ

ゲイリー C.K. ホアン RI会長 2014-2015年度RIテーマ

## Light Up Rotary ロータリーに輝きを

会長●久保 隆明 幹事●小金平育男 SAA●澤口 忠彦 例会日：毎週火曜日12:30開会  
〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内 TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128



vol. 11

第 2151 回例会

2014.9.9

進行： 神山智子副幹事

- ・ RIテーマ
- 点鐘
- ・ ロータリーソング
- ・ クラブソング
- ・ 四つのテスト

### 会長要件

久保隆明会長

昨日は工藤ガバナーを囲む会にご参加の方お疲れ様でした。15,6名の参加があり工藤ガバナーはこんなに来るとは思っていてなくて真面目なクラブだなという評価を頂きました。楽しんで頂けたようで、今日は十和田ロータリーの公式訪問ということでプラザホテルに泊まって頂いたということでした。

8月にカワヨグリーン牧場で行われた3委員会合同セミナーのうちの青少年交換委員会とロータアクト委員会のセミナーの報告を川崎さんに報告して頂きますのでよろしくお願い致します。

地区大会の際のお願いですが、交換・派遣留学生のハリーさん他2人を4日の本会議のときに紹介するので、このときに来てもらいたいとガバナー事務所から依頼されました。当日新幹線で行かれる方に引率してもらって、帰りは八戸駅まで送って保護者の方に迎えに来てもらって解散というふうにしたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

### 幹事報告

小金平育男幹事

- ◎浩々学園から夏祭りのお礼。
  - ◎2830地区2014-15年度地区大会において、前日に会長幹事の決議事項がございまして、会長幹事会の審議事項について内容をご紹介します。
  - ◎地区大会前日のセレモニーご案内。  
RI会長代理ご夫妻の講話、会長幹事会、地区指導者育成セミナー、RI会長代理歓迎晩餐会という流れで行うということです。
  - ◎ロータリーの友英語版の発行（11月発行予定）。  
1部500円 申込 10月15日まで
  - ◎ローターアクト第21回年次大会のご案内。  
「元気なロータアクト じょっぱり」  
日時 11月1日(土) 受付13:00 開会14:00  
会場 ホテルサンルート五所川原  
宿泊6,000円 登録料別  
申込 10月7日まで  
問合せ 五所川原ロータアクトクラブ
  - ◎RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）  
part I, II, IIIの開催について
    - ・ part I 10月19日(日) 10:00~17:00  
青森市ハマナス会館  
「ロータリアンとしての基礎を学ぶ」
    - ・ part II 11月16日(日) 10:00~17:00  
あおりコンピュータカレッジ  
「クラブの活性化を目指して」
    - ・ part III 12月14日(日) 10:00~19:00  
あおりコンピュータカレッジ  
「ロータリー この素晴らしい旅」
- 会長エレクト・次期クラブ幹事の方はぜひご参加下さい。

ニコニコBOX

八戸北RC

米山記念奨学会

佐々木則夫会員：今日も宜しくお願いします。

吉田悦子会員：昨日はありがとうございました。

出席率報告

本日の出席率 75.76%

前々回の修正出席率 73.52%

3委員会合同セミナー報告 川崎益美会員

8月30, 31日カワヨグリーン牧場で3委員会合同セミナーがあり、先週、平野榮子さんが米山のお話をなさったと思いますが、私は青少年交換委員会の話をしたいと思います。

それに先立ち午前中に諮問委員会があり食事後、青少年交換選考試験を行いました。それにガバナーとガバナーエレクトが参加したいということで、応募者2人と保護者も含めて面接を行いました。その後合格ということでセミナーと一緒に参加して頂きました。

分科会では交換で来ているハリーさんと帰国学生の松原さんと合格者2名とその他数名でセミナーをやりました。

青少年交換のしくみ、留学するための書類の作成の方法、予防接種の重要性等を私が一年間やってみて覚えたこと、おろそかにしていたことをきちんとやるようにお話ししました。坂本地区委員からはスライドを使って、留学の為の4Dルール、禁止事項のお話がありました。

後半はハリーさんに留学の心構えや目的等を聞き、松原さんに通訳してもらいました。

次の日、交換学生の澁谷さんと松原さんの帰国報告がありました。私が特に思った事は、むこうのロータリアンが一生懸命にお世話して下さいったことです。

ロータリーの交換留学というのはロータリアンの子供さんや親戚の方が参加できる唯一のプログラムなんです。ぜひ皆さんで支えながら青少年を成長させるということをお願いできればと思います。

カワヨでは48名の参加でした。ローテックスの菊地さんという方が来られまして、彼女はフィンランドに1年間留学して、ぜひ私の後継者がほしいとい

うお話をしていました。

話は変わりまして、この前派遣した寺澤花恋さんからメールが来まして、バッジを30個持たせたんですが足りなくなったので送って欲しいということでした。

派遣には地区指定の所持品というのがありまして、ピンバッジ、名刺、バナー、ロータリージャケットなどというのがあります。各オリエンテーションで配付されたもの、月次報告書の提出や予防接種など規定が色々あります。

受け入れ学生としてハリーさんの場合は国民健康保険が8～3月までで15000円です。また関係者名簿を作って何かあった時にすぐ連絡がとれる態勢が大事だと指導されています。「ホストクラブとしての日常の対応」を読んで、みんなで支えていく形が望ましいと思います。

ホストクラブとしての日常の対応

- ホストファミリーへのオリエンテーション  
地区青少年交換委員会でも行いますが、来日学生の来日前に出るだけ留学期間の全ホストファミリーの順番等を念めて決定し、カウンセラーを含めてご夫婦そろって会合を持って下さい。  
来日前は、個人的な事、また食物等の好き嫌いなど、引受けホストファミリーの連携をよくする為、数回のホストファミリーの集まりを中心とした会合を持って下さい。お互いの不安を少なくしますし、気楽に受け入れる下地が出来ると思います。集まりの結びつきを強める事が成功のカギです。
- ホストファミリーをみんなで見守ろう  
ホストクラブによっては、ホストファミリーにまかせ切りで、ホストファミリーの負担が大きくなり、特に異種のご苦労は大きなものになってしまいがちです。ホストクラブの会員の方々全員でもっと関心を持ち協力し合ったら、この専任に對し一層の励みと喜びを感じるようになるのではないのでしょうか。Aさんがホストファミリーのときに、「Bさんが帰国するまで夕食に一緒に来て下さり」と仰いでくれる。また、Bさんが「夏休みはどこかの別荘へ連れて行ってあげよう」といった誘子であったら、その間ホストファミリーは息抜きが出来るといいです。  
また、来日学生にとってもより多くの日本の家庭の事情を知ることが出来ることでもあります。  
ホストクラブでは交換計画に對し、「私に何が出来るのか」のアンケート調査などをするとよいと思います。この場合先ず現在のホストファミリーのスケジュールを優先し整理のないよう、学生本人に話す前にホストファミリーと打合せをして下さい。  
また、夏休みなど、長期の休校の期間中に多数のメンバーの協力が得られるなら、それを組み込んでホストファミリーの休校期間を設定すれば両者にうまいくらいと思います。
- ロータリー行事への出席  
来日学生は原則として、毎月1回はホストクラブの例会に出席する事になっております。  
例会出席など、ロータリーの公式行事は、最優先とし学校にもその旨を伝え、あらかじめ休校が早退などの措置を講じておいてください。例外的出席の場合は、3分程度スピーチの機会を専任にしてください。例会に出席することは、ホストクラブの会員に馴染ませ、またその学生の生活状況を知る為のものですから、多くの会員に關心を持って頂く様に仕掛けて下さい。  
来日学生の滞在中、地区青少年交換委員会の催すオリエンテーション、地区大会、地区行事、ホストクラブの行事等に出席が義務付けられています。特別の理由が無い限り、出席させて下さい。  
来日学生は、ロータリークラブの例会や様々な行事に参加しなければならぬ義務があります。  
その場合は、事前にロータリークラブからホストファミリーに對し、なるべく早めの連絡をしてください。  
ロータリークラブの例会以外、他の団体で講演やスピーチを依頼される事があります。これらも来日学生にとっては、職業体験という意味でも大切な義務のひとつです。これら行事に對してはクラブカウンセラーと協議し、社会通念からかけ離れたものでなければ、できるだけ出席させて下さい。この場合、行事に出席する費用は、通常その主催者の負担とします。例えば皆さんの校成を担うミニ講演会、あるいは訪問会、練人會、子供會、近所の小中学校等、あらゆる団体で講演させる機会を与えてください。
- 会員宅訪問  
会員の健康増進のため、ホストファミリー以外の会員宅を訪問し、食事をするようなプログラムを考えましょう。  
会員家族の健康増進のため、会員家族を交えた国際交流会の開催などを企画してください。  
このような企画はホストファミリーを育てることに繋がります。  
会員家族の旅行などに一緒に参加させてもらうようにしてください。
- 地域社会への貢献  
ロータリー以外の会合や行事にも参加させることが、社会奉仕、新世代奉仕となり、来日学生の目的意識の増進にも役立つものだと思います。  
チャンスがあれば近隣の小・中学校を訪問し、自国の紹介をさせることも検討してください。来日学生が、スライドやビデオ、写真等を準備して欲しい。それを活用させてください。そのときはホストファミリーに對しても学生へのサポートの依頼や特別な調整を行ってください。

諸連絡

久保隆明会長

- ・知床会 優勝 伊藤亜矢子さん  
準優勝 源新さん
- ・新井田公園に鉄棒の寄贈

点鐘